

Outdoor Blinds

アウトドア ブラインド

屋外ブラインド

カタログ
202510



Seek one and only products

and only 株式会社





INDEX

施工例	03 ~ 06
屋外ブラインドによる日射遮蔽の効果	07 ~ 08
屋外ブラインドの利点と欠点	09 ~ 10
他の屋外商品との比較	11 ~ 12
製品の特徴	13 ~ 16
羽根	17 ~ 18
製品仕様	19 ~ 20
ターミネーションブラケット	21
ペルメット	22
操作方法	23 ~ 24
発注方法	25 ~ 26
製品について	27





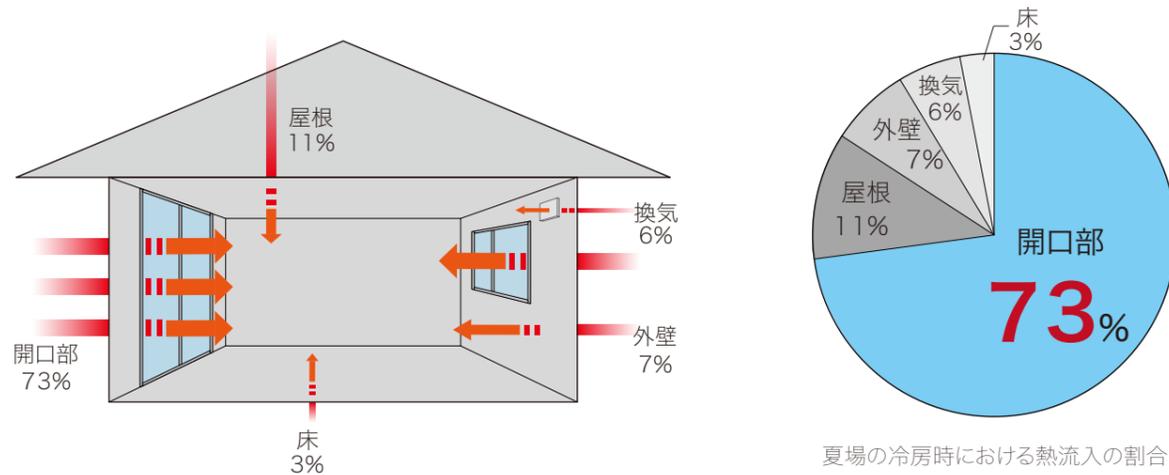
夏を涼しく

Sunshading effect 屋外ブラインドによる日射遮蔽の効果

暑さは何処から？

出典：一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会「省エネ建材で快適な家健康的な家」Q&A

夏場の冷房時(昼)に開口部から熱が入る割合は**73%**に達します。
夏を涼しく快適に過ごし且つ省エネルギーにする為には開口部への対策が非常に重要です。



冷房エネルギーの削減効果

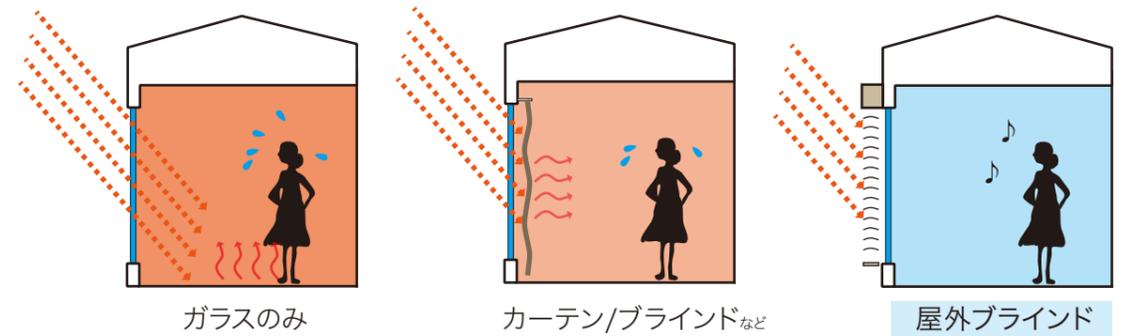
出典：一般社団法人 建築環境・省エネルギー機構「自立循環型住宅への設計ガイドライン」より

夏期・中間期において、屋外ブラインドにより建物内に侵入する日射を遮り太陽熱の過度の流入を抑制する事で冷房エネルギーを**15~45%**削減する事が可能です。冷房費の削減はもちろんですが、エアコンが効かないという不快感が無くなるという事は大きなメリットといえます。

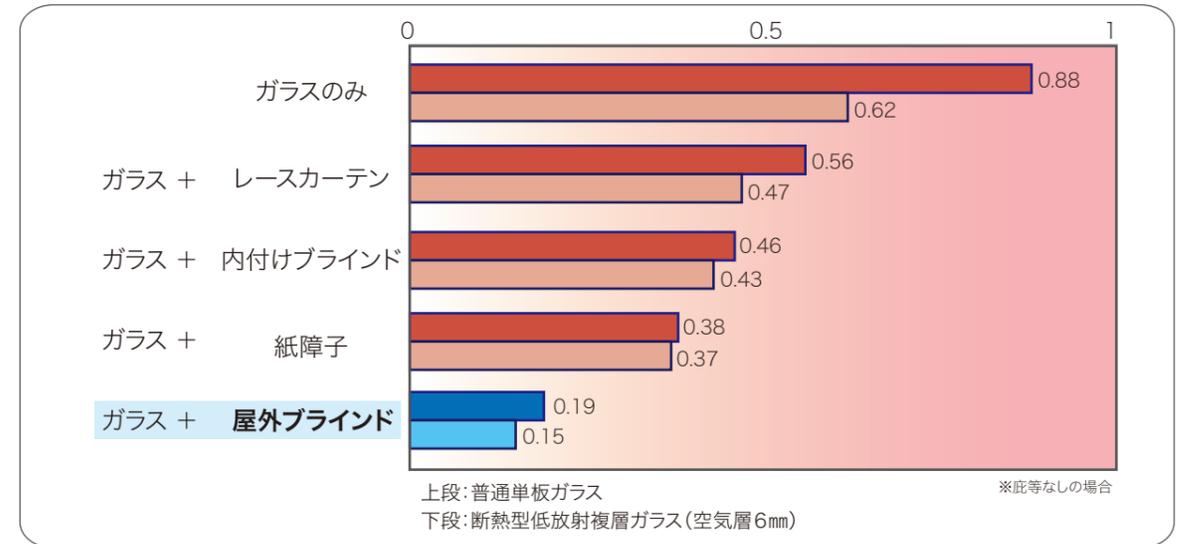
屋外ブラインドの日射遮蔽効果

※出典：一般社団法人 建築環境・省エネルギー機構「自立循環型住宅への設計ガイドライン」より

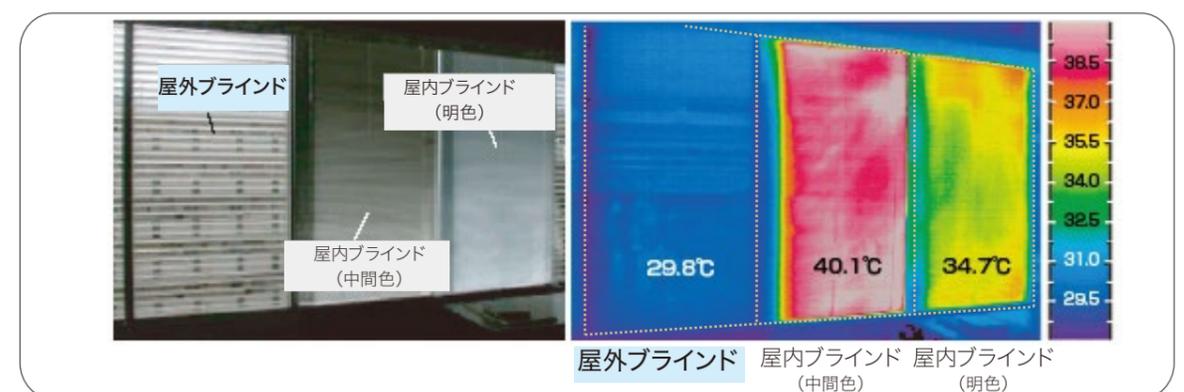
太陽の日差しを遮る日射遮蔽には部屋内側で遮蔽する方法と屋外で遮蔽する方法があります。一般的なカーテンやブラインドのように部屋内側で遮蔽した場合、窓を透過して遮蔽部材の表面に当たる熱のほとんどは室内に放熱されます。屋外で遮蔽した場合、遮蔽部材に当たった熱は屋外に放出される為、日射遮蔽効果は格段の差があります。



ガラス・日射遮蔽部材の組み合わせによる日射侵入率



屋内&屋外ブラインドを設置した場合の窓表面温度の比較



屋外ブラインドの利点と欠点

Advantage 利点

遮熱・省エネ効果

太陽熱取得を最大93%削減し、日射による室温上昇を抑え冷房コストを大幅に削減します。冷房の負担を減らすことでCO2排出削減につながりサステナブルな環境メリットがあります。

日照のコントロール

日射を遮るだけでなく太陽光を反射させ部屋の天井に光を入れ、部屋の奥に光を入れたり日差しをコントロールし部屋を明るくする事が可能です。

グレアカット・照り返し防止

羽根の調整により太陽の眩しさやテレビ、コンピューターなど画面の反射（グレア）を抑え、地表やバルコニーからの照り返しによる受熱を防ぎます。

外観・デザイン性

シンプルで飽きのこないデザインの為 建物の外観を壊しません。

視界・プライバシーのコントロール

日射を遮りながら景色を楽しんだり、羽根の角度調整で視界を遮りプライバシーを守ります。

通風

日射を遮りながら風を室内に取り込む事が可能です。エアコンだけに頼らず自然風を利用する事により快適で省エネ効果が期待できます。

防犯効果

強固な防犯機能はございませんが、侵入時の音や視覚的な効果により一定の防犯効果が望めます。

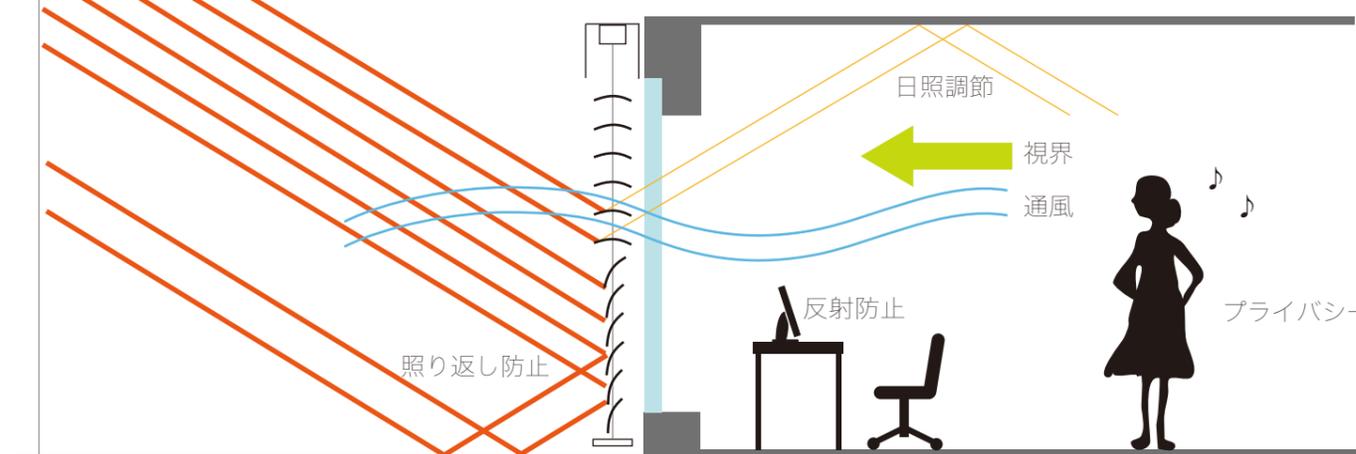
Disadvantage 欠点

強風時には使えない

強風時や台風の際は、欠損を防ぐために羽根を畳み上げて頂く必要があります。

安価では無い

電動であり、材料・仕上げにもこだわって製作している為、安価ではありません。



Comparison with other outdoor products

他の屋外商材との比較

アウトドア
ブラインド
屋外用ブラインド



アウトドア
ルーバーシャッター
屋外用ルーバー建具



ルーバーシステム
可動ルーバーシステム



オーニング



屋外スクリーン



グリーンカーテン



固定ルーバー



すだれ



		アウトドア ブラインド	アウトドア ルーバーシャッター	ルーバーシステム	オーニング	屋外スクリーン	グリーンカーテン	固定ルーバー	すだれ
日射遮蔽	南日	○	○	○	○	○	△	△	△
	西日	○	○	○	△	○	△	△	△
プライバシー		○	○	○	×	○	△	△	△
日照調整		○	○	○	△	△	×	×	×
グレアカット		○	○	○	○	○	△	△	△
外観・デザイン性		○	○	○	○	△	×	○	×
視界コントロール		○	○	○	×	×	×	×	×
通風		○	○	○	○	×	△	○	△
照り返し防止		○	○	○	×	△	△	△	△
収納性		○	○	×	○	○	×	×	△
防犯性		△	○	○	×	△	○	○	×



Product features 製品の特徴

Slats 羽根

ブラインドのメイン部品である羽根は紫外線・風・水・汚れをダイレクトに受けるパーツであり、ブラインド機能を担う重要な部品である為、最も高い耐久性が求められます。

アウトドア ブラインドは従来の羽根製作工程を一から見直し最高品質の羽根の製作を可能にしました。



最高品質の羽根を求めて

フルコーティング処理

従来の塗装方法ではアルミ板を塗装して羽根サイズにカットするという工程のみでした。しかしその方法だとカット部分は未塗装となり、未塗装部分から腐食してしまうという欠点がありました。アウトドア ブラインドはその欠点を無くす為に、カット後さらにエッジ部分・穴部分を塗装するという2重工程に致しました。この2重工程は非常に手間で羽根幅に合ったレーンを組まなくてはならず、手間・コスト面では負担ですが、この手間を施す事により長く美しく御使用して頂く事が可能になりました。



柔軟性&耐衝撃

アウトドア ブラインドの羽根は風に対して羽根が曲がらないように頑丈に作るのではなく、強風時は風を受け流して曲がっても元に戻るよう柔軟性を持つよう作られています。弾力性のあるアルミ合金で作られ、形状はフラットでねじれや衝撃に強く作られています。



耐久性・耐スクラッチ

アウトドア ブラインドの羽根は厚さ0.45mmの材料に航空機部品、船舶部品などで採用されているクロム酸塩処理を施しています。(アルミニウム合金の耐食性、塗装下地を目的とした化学的皮膜処理です。)そしてポリエステル三層コイルコーティングを塗装しておりますので、耐久性・耐スクラッチに非常に優れています。

Double omega punching ダブルオメガパンチング

屋外ブラインドは屋内ブラインドとは異なり、羽根をラダーコードの上に乗せるだけでは風に煽られて羽根の角度調整が出来なくなるのでラダーコードと羽根を固定しなければなりません。

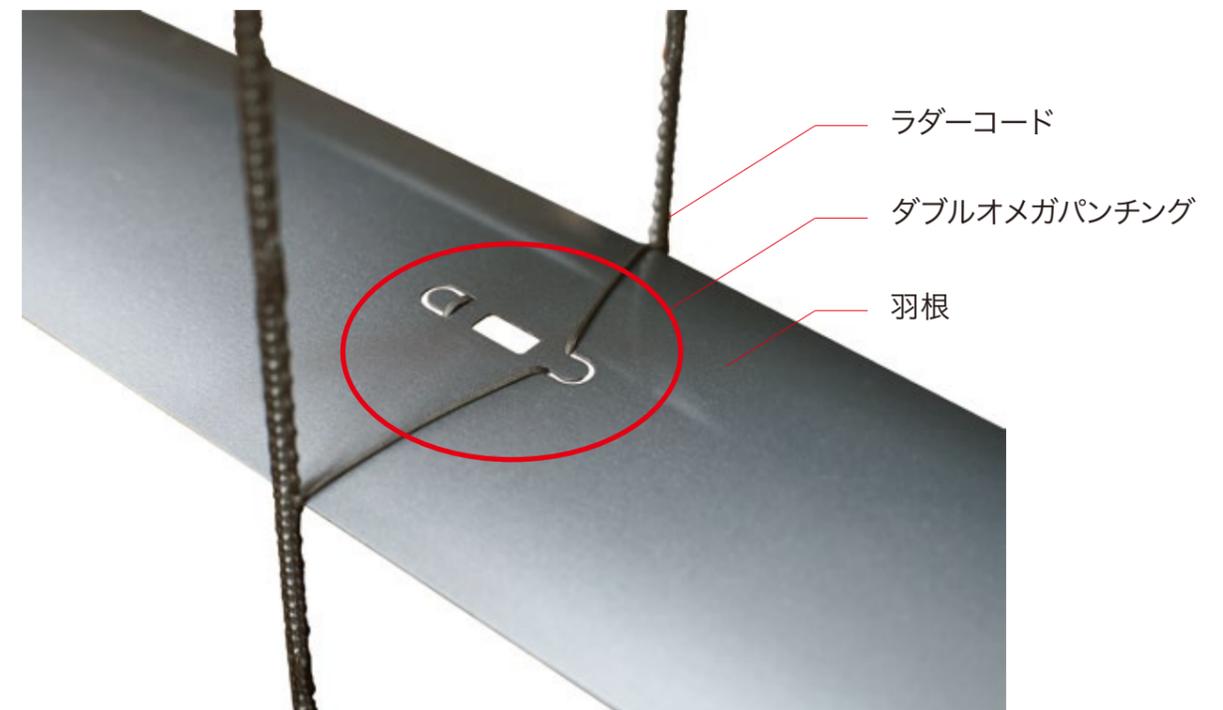
他社で採用されているプラスチック部品でラダーコードと羽根を留める方法が一般的ですが、プラスチック部品は紫外線による劣化で割れたり、風により外れたりすることがあります。

また、部品で留める方法は羽根と密着しないので、風により羽根が浮いてしまい有風時の正確な角度調整がコントロールできません。

その上、羽根にプラスチック部品を付ける事によりブラインドの外観美を損ねます。

ダブルオメガパンチングを生み出した3つの課題

- ◆ 留め具の劣化
- ◆ 羽根の浮き
- ◆ デザイン性



アウトドア ブラインドは、この3つの課題を克服する為にダブルオメガパンチングという固定方法を生み出しました。

羽根に切れ込みを入れて、ラダーコードをその切れ込みに一枚一枚手作業で編み込んでいく事により、プラスチック部品を使う事なく羽根とラダーを固定ができるようになりました。

3つの課題も解決し、部品の劣化や損傷の恐れも無くなり、羽根とラダーの密着性が高まる事による確かな羽根の角度調整、余計な物が無いシンプルでスタイリッシュなデザインを実現いたしました。

SPEC. 製品仕様

製品名	アウトドア ブラインド	
製作可能寸法	W 650 ~ 3500 H 500 ~ 5000 (mm)	
最大製作可能㎡	16 ㎡	※ 東日本:15㎡以上、西日本:12㎡以上の場合はトランス変圧器が必要となります。
通常納期	6週間	※ 時期により異なります。特にクリスマス前~年始時期は大幅に遅れますのでご注意ください。
製作単位	1cm単位	
羽根サイズ/材	#80, #100 /アルミニウム	※木製の屋外ブラインドもございます。 アウトドアウッドブラインドをご参照下さい。
使用環境温度	-20℃~60℃	
定格電圧	AC100V	
推奨使用風速	羽根閉時: 風速6m/s以下	

製品重量

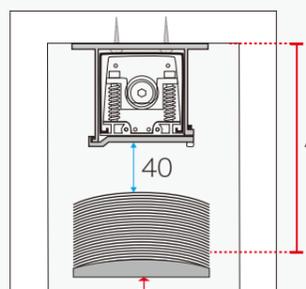
$$\text{本体重量} = W(m) \times H(m) \times 1.3 + W(m) \times 3 + 2 \text{ (Kg)}$$

- ※ 上記計算式はあくまで目安であり実際とは異なる場合がございます。
- ※ 本体重量とは別にケーブルを固定した際の張力がかかります。
- ※ ペルメットをご使用の場合はボックス重量を本体重量に足して下さい。

$$\text{ペルメット重量(オプション品)} = W(m) \times B \text{ (Kg)}$$

延長パーツ数	B
0個	4.5
1個	6.1
2個	7.7
3個	9.3

たたみ代寸法



製品H	A (mm)	
	#80	#100
1,500	200	190
2,000	220	210
2,500	240	230
3,000	260	250
4,000	300	280
5,000	340	310

※上記寸法はあくまでも目安となりますのでブラインドボックスを作る際は数センチは余裕をもって製作して下さい。

ケーブル本数

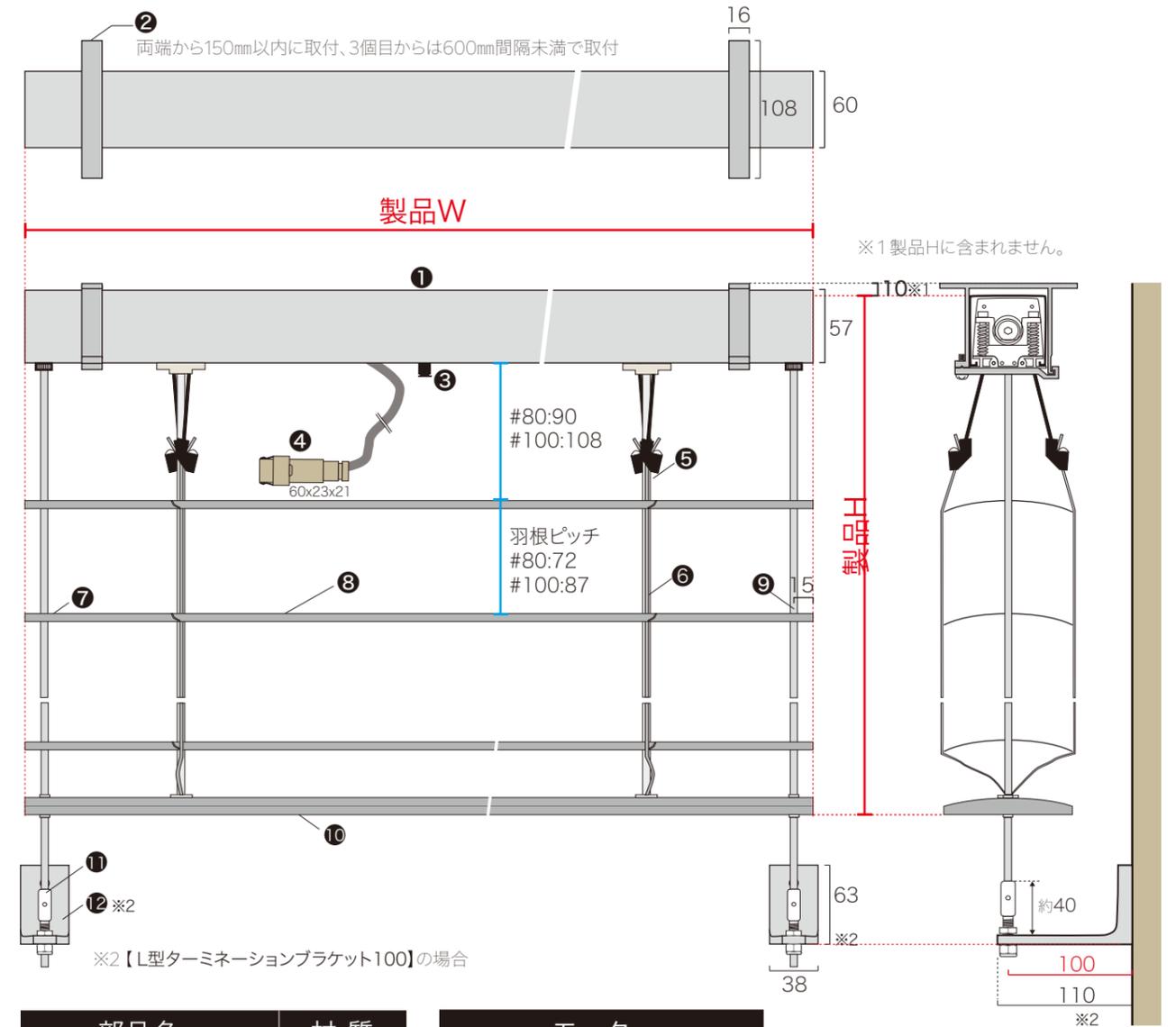
W	本数
3000 以下	2
3010 以上	3以上

- ※ 両端のケーブルは羽根端より15mmの位置になります。
- ※ 本数はサイズ、設置場所環境に応じて変更します。
- ※ 3本目以降のケーブル位置は調整が可能です。
- ※ ケーブル長さは1m単位となります。(10mまで)

ラダーコード&リフティングテープ本数

製品W	本数
1000~2100	3
2110~2900	4
2910~3100	5
3110~4500	6
4510~5000	7

※ 設置場所、環境、H寸法により本数は異なる場合がございますので予めご了承下さい。

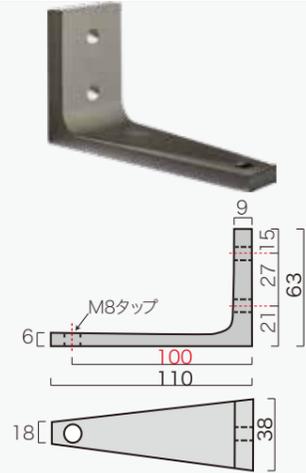


Termination Bracket ターミネーション ブラケット

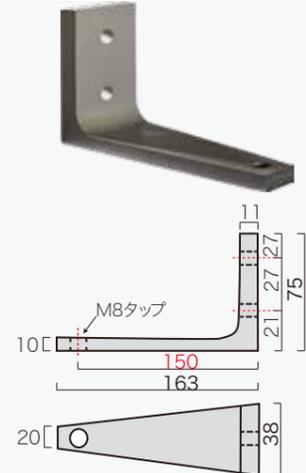
ターミネーションブラケットはヘッドボックスから羽根を通ったケーブルを下部で壁・床に固定する為の金物です。

! ブラインドが昇降する前後3cm・左右2cm以内には絶対に干渉物が無いように注意して下さい。

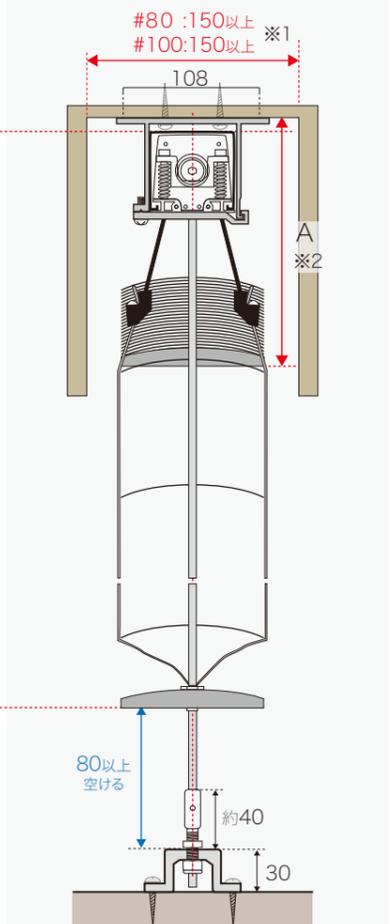
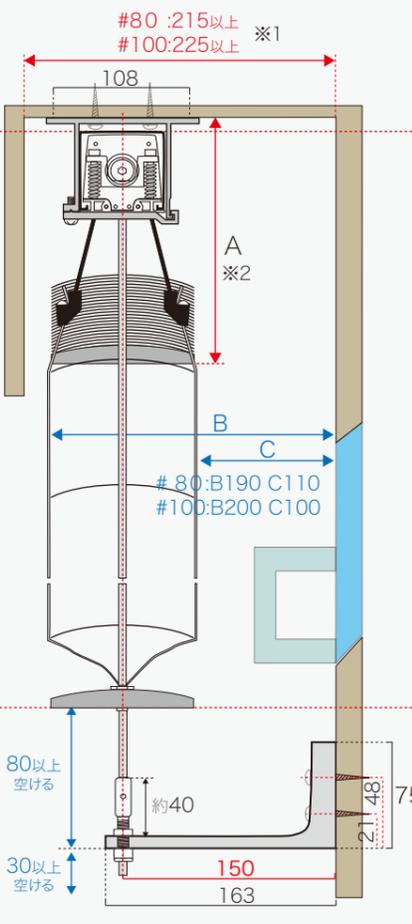
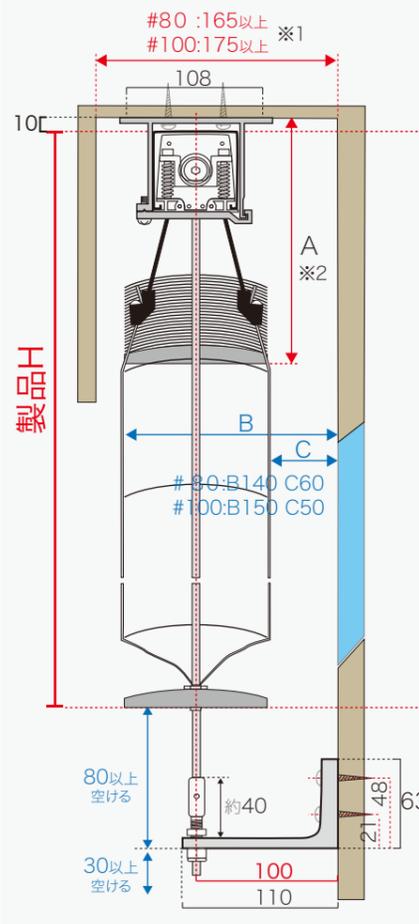
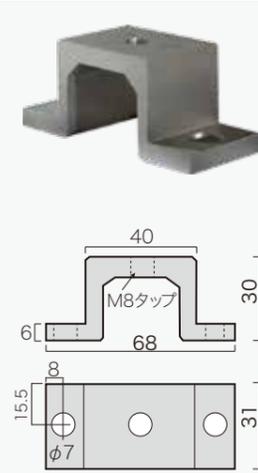
L型ターミネーションブラケット100
(壁固定用)



L型ターミネーションブラケット150
(壁固定用)

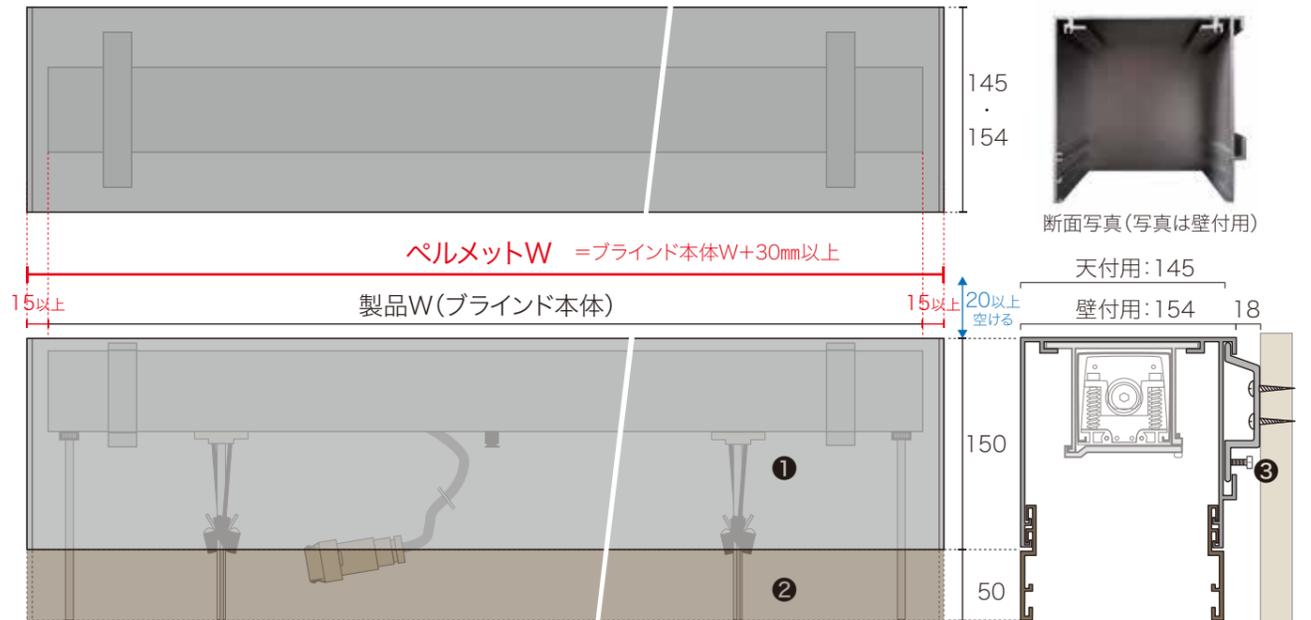


ボトムターミネーションブラケット
(床固定用)

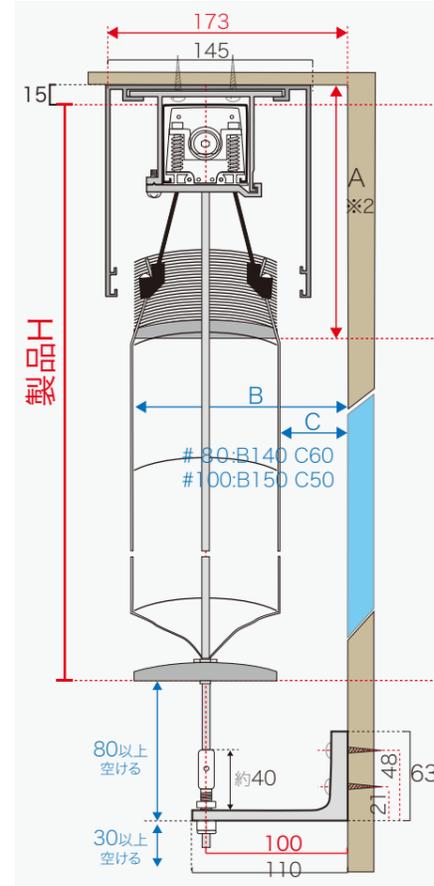


※1 : Aが250mm以上の場合、ブラインドボックス内の取付が困難になりますので、十分な奥行きを取って下さい。
 ※2 : ブラインドたたみ代寸法は19P記載の式を参照して下さい。
 ※ ターミネーションブラケットを使用しない場合はタップ(M8)を切った十分に強度のある金物・下地を御用意下さい。

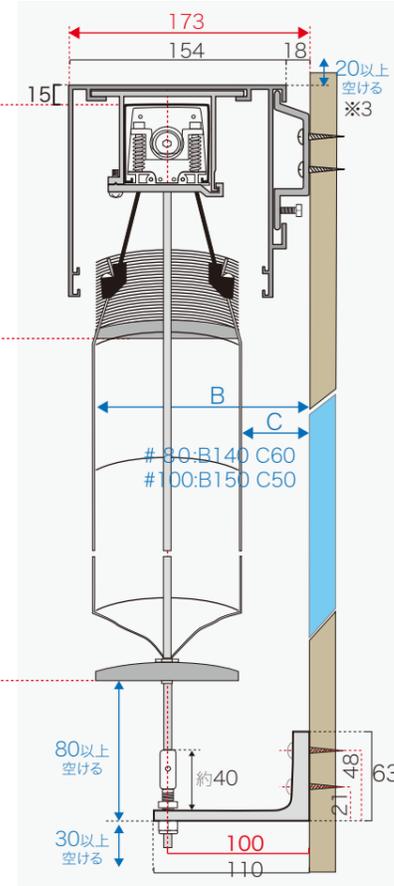
Pelmet ペルメット(ブラインドボックス)【オプション品】



天付の場合
(L型ターミネーション100)



壁付の場合
(L型ターミネーション100)



部品名	材質
① ペルメット	アルミ合金(羽根と同色)
② 延長ペルメット	アルミ合金(羽根と同色)
③ 壁付用ブラケット	アルミ合金

延長ペルメット
 延長ペルメットを使用する事でペルメット高さを延ばす事が可能です。
 1個辺りH50mm延長する事ができ3個まで追加する事ができます。
 たたみ代寸法表を参照して頂き必要な数の延長ペルメットをオーダーして下さい。
 コネクター配線ケーブル用の穴(φ40mm)を開ける事が可能です。

※1 : 【L型ターミネーション150】【ボトムターミネーション】をご使用の場合は20Pをご参照下さい。(壁付でL型150は対応不可)
 ※2 : ブラインドたたみ代寸法は19P記載の式を参照して下さい。
 ※3 : ペルメットを壁付する場合は、ペルメットの上端より上を20mm以上空けて下さい。(引っ掛けるスペースが必要なため)

Operating Instructions 操作方法

アウトドアブラインドは電動でリモコンでの操作となります。

羽根・ボトムレールの動作

リモコン操作

外側

DOWN

内側

UP

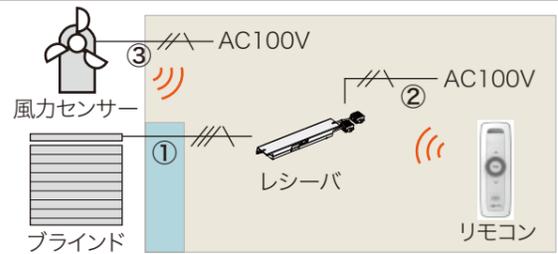
下降時:羽根が外側に閉じながら降下します。
上昇時:羽根が反転し、水平になって上昇します。
羽根の角度調整は上記回転の間で行って下さい。
ボトムレールは常時水平のままとなります。

機器と配線ケーブル設置例

ブラインド1台を操作する場合

御用意頂く配線ケーブル

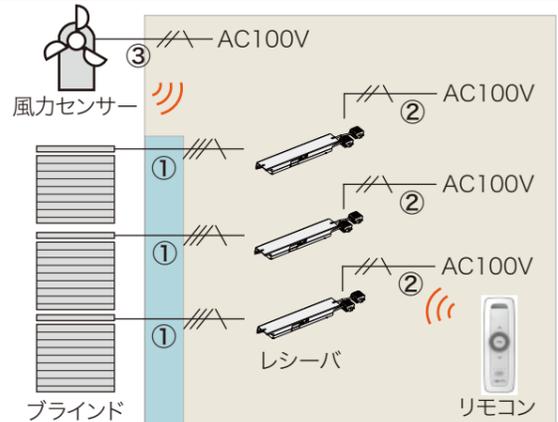
- ① ブラインド本体～レシーバ 渡り線 (VCTF-1.25sq x4C)
- ② レシーバに電源ケーブル 100V (VVF-1.6 x2C+ アース線)
- ③ 風力センサー用電源ケーブル 100V (VVF 0.75x2C)
(VVF0.75x2C 5m付属されます)



ブラインド複数台を操作する場合

御用意頂く配線ケーブル

- ① 各ブラインド本体～レシーバ渡り線 (VCTF-1.25sq x4C)
- ② 各レシーバに電源ケーブル 100V (VVF-1.6 x2C+ アース線)
- ③ 風力センサー用電源ケーブル 100V (VVF 0.75x2C)
(VVF0.75x2C 5m付属されます)



※リモコン1個でブラインド4台までの個別操作と一斉操作が可能です。
※一斉操作時、設置状況によってはたまに反応が揃わない場合があります。
※1台のブラインドを2個のリモコンでも操作可能です。

レシーバの設置について

- レシーバーはブラインド1台につき1個必要となります。
- レシーバーの設置場所は、リモコンで操作される場所から20m以内で、床面から1.5m離れた場所に設置して下さい。
- ブラインドのメンテナンス時にはレシーバーの確認が必ず必要ですので、メンテナンスがしやすい場所に設置して下さい。
- レシーバーの電源線のみをON/OFFができるようブレーカーを個別にして頂くか中間スイッチを設けるなどして下さい。
(メンテナンス時にOFFにする際、他の機器も電源を落とさなくてはなりません)
- ブラインドを複数台使用する場合、レシーバー間は20cm以上離して設置して下さい。

角度調整付リモコン



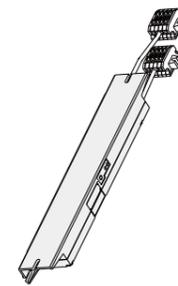
羽根の角度調整ができるホイールが中心についていますので容易に角度調整が出来ます。1台のリモコンでブラインド4台までの個別操作と一斉操作が可能です。フックが付属されていますので壁に取り付ける事も可能です。

仕様	
供給電源	ボタン電池CR2430 or CR2032
電池寿命	1日4回の操作 約2年/CR2430, 約1年/CR2032
出力	特定小電力無線426MHz 1mW以下
保護構造	IP30
使用温度	0°C ~ +48°C
到達距離	コンクリート壁をはさんで約20m
製品重量	約70g
サイズ・色	38x138x19 mm ・ホワイト
付属品	フック



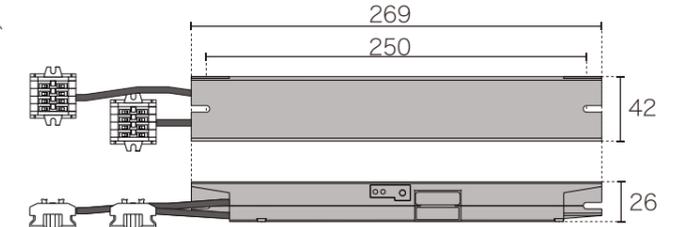
使用時注意事項
※水気のある場所や屋外では使用しないで下さい
※リモコン裏のプログラムボタンは押さないで下さい
※連続して操作を行うと2秒間操作が休止します。

レシーバ



リモコンと風力センサーからの指示を受信して、ブラインド本体に指示を出します。

仕様	
制御対象	ACチューブラモータ
供給電源	AC100V 50/60Hz
最大登録数	リモコン12 センサー3
待機電力	約1W
設置場所	屋内専用
使用温度	-30°C ~ +60°C
製品重量	275g
サイズ	269x42x26 mm



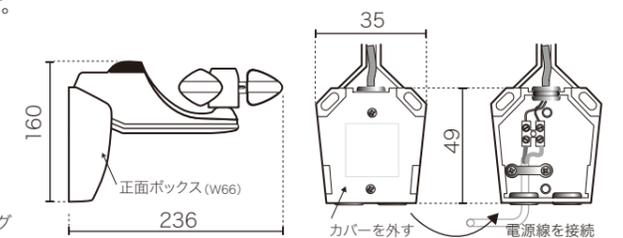
設置時注意事項
※床面から1.5m以上離して下さい
※リモコン・風力センサー位置から20m以内で御使用下さい
※レシーバ間は20cm以上離して下さい。

風力センサー



レシーバーとの組み合わせにより風力検知による自動でブラインドをUPする事が可能です。不在時や急な強風時にブラインドを守ることが可能です。

仕様	
供給電源	AC100V 50/60Hz
出力	特定小電力無線426MHz 1mW以下
使用温度	-20°C ~ +50°C
到達距離	コンクリート壁をはさんで約20m
色	ホワイト
付属品	電源ケーブル/VVF0.75x2C/5m, ネジ, プラグ



使用時注意事項
※風力センサーはあくまで補助的な役割ですので強風時の畳み込は必ずお客様御自身で御確認下さい。
※風力センサー故障に起因するブラインドの故障・破損は保証対象外となりますのでご了承下さい。
※風力センサーが故障した場合、モーターレシーバーは毎時自動で上昇(UP)の動作をします。

取付

ブラインドの近傍で風のあたりやすい場所に、風力センサーの回転軸が地面と垂直になるように設置してください。

<取付け手順>



<取付け例>



About Product 製品について

お知らせ

- 本製品の仕様・価格・意匠は品質改良や物価変動により予告なく変更することがありますので予めご了承ください。

ご使用上の注意

※ご使用前に必ずお読みください



警告

- お子様の手が届かないようにして下さい。
- 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がる事は絶対におやめ下さい。破損・落下の恐れがあります。
- 製品が障害物に干渉している場合は絶対に操作をしないで下さい。破損・落下の恐れがあります。

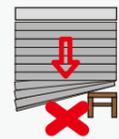


注意

- 強風時（風速6m/s以上）は必ず羽根を畳み上げて下さい。風力センサーの有無に関わらずお客様自身で責任を持って強風時又は強風が予想される場合は畳上げて下さい。
- ブラインドの近くに干渉物を絶対に置かないで下さい。昇降時に物が干渉してもブラインドのモーターは止まりません。その為、ブラインドが大きく損傷する恐れがあります。
- 製品の分解や加工は故障の原因となりますのでしないで下さい。
- 火のそばでのご使用は絶対にお止め下さい。
- 製品が凍結した場合は開閉操作を行わないで下さい。



強風時は必ず 羽根を収納



降下時に障害物を絶対にNG



上昇時の干渉は絶対NG

清掃方法

- 基本的に清掃は必要ありませんが、汚れが気になる場合は車洗剤等と柔らかいスポンジを使用して頂き羽根を一枚ずつ挟み込むようにして洗浄して下さい。羽根を固定しているラダーコードに負荷をかけないように注意してください。

保証について

- 正常に御使用頂いている場合、工場出荷日より2年の間は無償で修理させていただきます。商品
の取付け取外し作業費・梱包輸送費は含まれませんので予めご了承ください。
- 商品の到着後、製品の数量・仕様・破損を必ず御確認下さい、不具合がある場合には到着後1週間以内に御連絡下さい。
納品時の不具合の際の配送費は弊社負担です。製品の取外し取付け作業費はお客様負担となりますので予め御了承下さい。

2年保証

以下の場合には保証致しかねますので予め御了承下さい。

- 強風時(風速6m/s以上)の使用による故障・損傷。
- 風力センサーの不具合に起因する不具合。※ 風力センサーは補助部品ですのでお客様自身で責任を持って御確認下さい。
- 納品後の移動・輸送・不適切な使用若しくは取り扱いや不注意により生じた破損・故障。
- 天変地異(落雷・地震・火災・水害等)や特殊環境などによる故障、損傷。
- 下地の強度不足などによる故障、損傷。
- 規格外の仕様・サイズで製作された製品。
- 保証修理期間に製品が無いことによる損害。

お問い合わせ先

and olny 株式会社

メール info@andonly.co.jp

WEB https://andonly.co.jp

電話 03-6261-0518



[and olny WEB]

